

1 概要

目的：①地域自立支援協議会関係者の交流の場を設定し、活動状況に関する情報交換を実施することにより、地域自立支援協議会の円滑な運営や活動の活性化を図る。

②東京都自立支援協議会として、地域自立支援協議会の活動状況を把握する。

日時：令和3年9月27日（月曜日）13時30分から16時まで

開催方法：Microsoft Teamsによるオンライン開催

対象者：地域自立支援協議会委員・事務局関係者、区市町村職員
東京都自立支援協議会委員・事務局関係者

周知方法：各区市町村の地域自立支援協議会会長、主管課長宛てに通知を発出
各区市町村の地域自立支援協議会主管課へメール及び電話連絡

参加者数：95名

- ・区市町村参加者 61名（14区14市）
- ・東京都自立支援協議会委員 15名
- ・都事務局関係者 19名

2 プログラム

テーマ 誰しものが望む地域で希望する暮らし方を実現するためには
～そのために地域協議会はどんなことができるのか～

ミニシンポジウム（事前撮影した動画を視聴）

今年度のテーマ選定理由

話題提供

グループ討議の進め方

<シンポジスト>

- 東京都自立支援協議会副会長 秋元 妙美 氏
- 東京都自立支援協議会委員 小阪 和誠 氏

<進行>

- 東京都自立支援協議会会長 岩本 操 氏

グループ討議

他地域の自立支援協議会関係者で意見交換（10グループ）

テーマ1：課題の共有

誰しものが望む地域で希望する暮らし方を実現するために

- ・それぞれの協議会で取り組んでいることは何か？
- ・協議会として取り組みたいことや課題は何か？

テーマ2：目標設定

自分たちの地域（協議会）へ持ち帰ること

- ・取り入れたいアイデア、やってみたいことを見つける。
- ・次の一歩（明日から「まずやってみること」）を具体的に設定する。

※各グループでワークシートに意見等をまとめ、交流会終了後に参加区市へ情報提供